

夏休み中の少年の非行・犯罪被害の防止

夏期は、夏休みの開放感などから、子供が家出、深夜はいかい、喫煙等の不良行為に走りやすくなる時期です。子供の非行を防止するためには、普段からコミュニケーションを十分にとり、服装や言葉遣い等、ちょっとした変化も見逃さないことが大切です。

また、SNSなどのインターネットを利用して犯罪被害に巻き込まれるケースが増えています。このような被害に巻き込まれる子供の多くは、スマートフォンなどを何のルールもないまま好き勝手に使用していたり、フィルタリングやペアレンタルコントロールを利用していないなど、保護者による適切な管理が行われていない状況が見られます。ういった被害から子供を守るためには、子供にスマートフォンを渡す前に、ご家庭で使い方のルールを必ず決めておきましょう。



児童の車内への「置き去り」は児童虐待（ネグレクト）です

全国的に駐車場などで車内に置き去りにされた子どもが熱中症で亡くなるという痛ましい事件が後を絶ちません。

車内の温度は、気温の上昇とともに急上昇します。

子どもは体温調節が未熟なこともあり、そのような車内では短時間であつても熱中症になり、命を失う可能性があります。

「眠っているから」、「少しだけ」などと子どもを車内に残したまま、その場を離れることはやめましょう。

子どもを車内に置き去りにすることは児童虐待（ネグレクト）に当たります！！

そのような車を見掛けたら、直ぐに警察などに通報しましょう。

また、居宅内でも同様のことが起こる可能性がありますので、十分に注意しましょう！



京成志津駅前
交番新聞

令和5年

7月号

佐倉警察署

043-484-0110

京成志津駅前交番

043-489-0056

5月中における志津交番管内の犯罪発生件数



- | | | | |
|--------|----|--------|----|
| ・万引き | 4件 | ・暴行 | 2件 |
| ・自転車盗 | 3件 | ・部品ねらい | 1件 |
| ・車上ねらい | 2件 | ・自動車盗 | 1件 |
| ・事務所荒し | 1件 | ・器物損壊 | 2件 |



交通情報の利用案内

例年、夏季行楽期間は、行楽、帰省等のため車の通行量が増加し、激しい交通渋滞の発生が予想されます。

県警交通管制センターでは、交通の安全と円滑を確保するため交通渋滞や交通事故等の交通情報をドライバーの皆さんにきめ細やかにお知らせしています。

大規模イベント開催地周辺では、渋滞緩和のため公共交通機関のご利用をお願いします。

〈電話案内等〉

日本道路交通情報センターでは、最新の交通情報を電話やホームページ (<https://www.jartic.or.jp>) でお知らせしています。

- 県内一般情報 ☎ 050-3369-6612
- 全国情報 ☎ 050-3369-6666
- 全国高速情報 ☎ 050-3369-6700
- 首都高速情報 ☎ 050-3369-6655

〈交通情報板〉

県内の主要幹線道路に設置されている交通情報板で、交通事故情報や渋滞情報等を表示しています。

〈ラジオ放送〉

交通管制センター内の放送スタジオ (NHK千葉FM、bay-FM、文化放送) から、交通情報を放送しています。

〈VICS交通情報〉

VICS対応型カーナビゲーションを搭載した車に、交通渋滞等の交通情報を提供しています。

防災意識を高めましょう！

防災は「自らの命は自らが守る」ことが重要です。

毎年9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日までは「防災週間」と定められ、広く国民が災害についての認識を深めるとともにこれに対する備えを充実することとされています。この機会に「自らが何をすべきか」考え、災害に対して十分な準備をしましょう。

家庭での備え



- わが家の安全点検 ! 家具の固定、火器類の確認
- 家族の防災会議 ! 避難場所、連絡方法の確認
- 通勤・通学者の備え ! 帰宅困難になった場合の想定
- 避難の準備 ! 災害備蓄品の用意

避難した時必要となるものです。備えの参考にしてください。

水		1人1日3リットル 必要です。	衣類等		下着、着替え、 タオル、石けん
毛布		寝るときや寒いと きに必要です。	携帯 ラジオ		情報収集に必 要です。
医薬品		普段使い慣れたも のがよいでしょう。	食料		長期保存でき るもの
軍手 手袋		ヘルメットや防災 頭巾も一緒に。	懐中 電灯		予備の電池も 忘れずに
貴重品		現金、預金通帳等	炊き出し訓練		

8月号

発行
佐倉警察署
043-484-0110
京成志津駅前交番
043-489-0056



地震体験

災害伝言ダイヤル

応急救護訓練

AED



「自分でできること」
「家族でできること」
「ご近所と力を合わせてできること」
などを考えましょう。

初期消火訓練

